

理学療法学分野

A 欧文

A-a

1. Akazawa S, Ichinose K, Origuchi T, Kawashiri SY, Iwamoto N, Fujikawa K, Aramaki T, Kamachi M, Arima K, Tamai M, Nakamura H, Ida H, Kawakami A, Eguchi K: Successful treatment of chronic lupus myocarditis with prednisolone and mizoribine. *Mod Rheumato* 20(6): 606-610, 2010
2. Fujikawa K, Kawakami A, Hayashi T, Iwamoto N, Kawashiri SY, Aramaki T, Ichinose K, Tamai M, Arima K, Kamachi M, Yamasaki S, Nakamura H, Ida H, Origuchi T, Eguchi K: Cutaneous vasculitis induced by TNF inhibitors: a report of three cases. *Mod Rheumatol* 20(1): 86-89, 2010
3. Fukahori S, Matsuse H, Takamura N, Tsuchida T, Kawano T, Fukushima C, Senjyu H, Kohno S: Body mass index correlated with forced expiratory volume in 1 second/forced vital capacity in a population with a relatively low prevalence of obesity. *Chin Med J (Engl)* 123(20): 2792-2796, 2010 (IF:0.952)
4. Fukushima C, Matsuse H, Fukahori S, Tsuchida T, Kawano T, Senjyu H, Kohno S: Aspergillus fumigatus synergistically enhances mite-induced allergic airway inflammation. *Med Sci Monit* 16(7): BR197-202, 2010
5. Haraguchi A, Era A, Yasui J, Ando T, Ueki I, Horie I, Imaizumi M, Usa T, Abe K, Origuchi T, Eguchi K: Putative IgG4-related pituitary disease with hypopituitarism and/or diabetes insipidus accompanied with elevated serum levels of IgG4. *Endocr J* 57(8): 719-725, 2010 (IF:1.806)
6. Ichinose K, Origuchi T, Kawashiri SY, Iwamoto N, Fujikawa K, Aramaki T, Kamachi M, Arima K, Tamai M, Nakamura H, Ida H, Kawakami A, Tsukada T, Ueki Y, Eguchi K: Efficacy and safety of mizoribine by one single dose administration for patients with rheumatoid arthritis. *Intern Med* 49(20): 2211-2218, 2010 (IF:1.040)
7. Iwai S, Senjyu H, Kaneda R, Iguchi A, Hayashi Y, Ozawa H, Honda S, Higashijima M: Personality Traits of Patients with Chronic Obstructive Pulmonary Disease Who Exhibit Depression. *Journal of Physical Therapy Science* 22(2): 93-99, 2010 (IF:0.184)
8. Iwamoto N, Kawakami A, Arima K, Nakamura H, Kawashiri SY, Tamai M, Kita J, Okada A, Koga T, Kamachi M, Yamasaki S, Ichinose K, Ida H, Origuchi T, Eguchi K: Regulation of disease susceptibility and mononuclear cell infiltration into the labial salivary glands of Sjogren's syndrome by monocyte chemotactic protein-1. *Rheumatology (Oxford)* 49(8):1472-1478, 2010 (IF:4.236)
9. Kawashiri SY, Kawakami A, Ueki Y, Imazato T, Iwamoto N, Fujikawa K, Aramaki T, Tamai M, Nakamura H, Origuchi T, Ida H, Eguchi K: Decrement of serum cartilage oligomeric matrix protein (COMP) in rheumatoid arthritis (RA) patients achieving remission after 6 months of etanercept treatment: comparison with CRP, IgM-RF, MMP-3 and anti-CCP Ab. *Joint Bone Spine* 77(5): 418-420, 2010 (IF:2.250)
10. Kawashiri SY, Kawakami A, Fujikawa K, Iwamoto N, Aramaki T, Tamai M, Nakamura H, Origuchi T, Ida H, Eguchi K: Type B insulin resistance complicated with systemic lupus erythematosus. *Intern Med* 49(5): 487-490, 2010 (IF:1.040)
11. Kozu R, Jenkins S, Senjyu H, Mukae H, Sakamoto N, Kohno S: Peak power estimated from 6-minute walk distance in Asian patients with idiopathic pulmonary fibrosis and chronic obstructive pulmonary disease. *Respirology* 15(4): 706-713, 2010 (IF:1.853)
12. Manabe Y, Oyamada J, Kitagawa Y, Igawa K, Kato K, Matsushita T, Rokutanda A: Nonmetric dental characteristics of the early modern population of Okinawa Island in Nansei Islands, Japan. *International Journal of Osteoarchaeology* ,(Article first published online: 18 JUN 2010) in press. (IF: 0.552)
13. Oyamada J., Igawa K, Manabe Y, Kato K, Matsushita T, Rokutanda A, Kitagawa Y: Preliminary analysis of regional differences in dental pathology of early modern commoners in Japan. *Anthropological Science* 118: 1-8, 2010 (IF: 0.672)
14. Saeki T, Nishi S, Imai N, Ito T, Yamazaki H, Kawano M, Yamamoto M, Takahashi H, Matsui S, Nakada S, Origuchi T, Hirabayashi A, Homma N, Tsubata Y, Takata T, Wada Y, Saito A, Fukase S, Ishioka K, Miyazaki K, Masaki Y, Umehara H, Sugai S, Narita I: Clinicopathological characteristics of patients with IgG4-related tubulointerstitial nephritis. *Kidney Int* 78(10): 1016-1023 (IF:6.193)

A-b

1. Origuchi T, Kawashiri S, Yamasaki S, Kawakami A, Eguchi K: The influence of tocilizumab on the neuroimmune pathways modulating the pathogenesis in rheumatoid arthritis. *Ann Rheum Dis.* 69(Suppl3):683, 2010

B 邦文

B-a

1. 川尻真也, 岩本直樹, 中村英樹, 折口智樹, 川上 純, 江口勝美, 植木幸孝, 右田清志, 溝上明成, 荒牧俊幸: TNF阻害薬治療の既往がある関節リウマチに対するトシリズマブ治療の有効性. *九州リウマチ* 30(2): 66-71, 2010
2. 河戸誠司, 千住秀明, 濱出茂治: 大腿四頭筋に対する電氣的遠心性収縮の筋力増強効果に関する研究. *理学療法科学* 25(3): 333-336, 2010
3. 門口修二, 鶴崎俊哉: 動的関節制動訓練および筋力トレーニングが姿勢制御に及ぼす効果について. *長崎理学療法* 10: 7-13, 2010
4. 沖田 実, 中野治郎, 坂本淳哉, 横山真吾, 近藤康隆, 本田祐一郎, 濱上陽平: 痛みと拘縮 - 骨格筋の変化からみた拘縮の病態 -. *日本運動器疼痛研究会誌* 2: 31-38, 2010
5. 折口智樹, 川尻真也, 岩本直樹, 玉井慎美, 井田弘明, 川上 純, 藤川敬太, 荒牧俊幸, 松岡直樹, 植木幸孝,

河部庸次郎, 峰 雅宣, 福田孝昭, 江口勝美: インフリキシマブの関節リウマチ患者の炎症所見、活動性と ADL に対する効果. 日本 RA のリハビリ研究会誌 24(1): 62-64, 2010

6. 居本健一, 上門亜矢子, 千住秀明: 死腔負荷を用いた簡便な呼吸筋酸素消費量測定法の検討. 理学療法科学 25(1): 45-48, 2010
7. 山崎聡士, 藤川敬太, 荒牧俊幸, 岩本直樹, 川尻真也, 玉井慎美, 中村英樹, 井田弘明, 川上 純, 江口勝美, 折口智樹: 関節リウマチの生物学的製剤投与中に発症した結核感染 3 症例. 九州リウマチ 30(1): 43-48, 2010

B-b

1. 坂本淳哉, 片岡英樹, 吉田奈央, 山口紗智, 西川正悟, 村上正寛, 中川勇樹, 鶴殿紀子, 渋谷美帆子, 岩佐恭平, 濱崎 忍, 三村国秀, 山下潤一郎, 中野治郎, 沖田 実: 大腿骨近位部骨折術後の痛みの発生状況に関する実態調査. 理学療法学 37 Supplement (2) DVD:369, 2010
2. 本田祐一郎, 近藤康隆, 横山真吾, 濱上陽平, 片岡英樹, 坂本淳哉, 中野治郎, 沖田 実: 不動期間の延長に伴うラットヒラメ筋の筋内膜におけるタイプ I・III コラーゲンの変化. 理学療法学 37 Supplement (2) DVD: 510, 2010
3. 横山真吾, 本田祐一郎, 近藤康隆, 片岡英樹, 坂本淳哉, 中野治郎, 沖田 実, 吉村俊朗: 関節不動によるラットヒラメ筋のコラーゲンタイプの変化が足関節可動域に与える影響. 理学療法学 37 Supplement (2) DVD: 511, 2010
4. 飯野朋彦, 田川安浩, 井口 茂: 介護予防事業における対象者の特徴. 理学療法学 37 Supplement(2)DVD : 711, 2010
5. 平瀬達哉, 井口 茂, 中原和美, 鶴崎俊哉, 塩塚 順, 松坂誠應: 在宅虚弱高齢者に対する運動介入が身体機能に及ぼす経時的変化について - バランス運動と筋力増強運動での検討 -. 理学療法学 37 Supplement(2)DVD: 716, 2010
6. 濱上陽平, 中野治郎, 本田祐一郎, 片岡英樹, 坂本淳哉, 近藤康隆, 沖田 実: 不動期間の違いがラット足関節の不動中ならびに不動解除後の痛みにおよぼす影響 痛覚閾値ならびに疼痛関連行動, 脊髄後角 c-fos 陽性神経細胞の変化から . 理学療法学 37 supplement (2) DVD: 768, 2010
7. 森本陽介, 吉田奈央, 近藤康隆, 片岡英樹, 坂本淳哉, 神津 玲, 中野治郎, 沖田 実: ステロイド筋症ラットに対する温熱負荷の影響. 理学療法学 37 Supplement (2) DVD:835, 2010
8. 沖田 実, 中野治郎, 坂本淳哉, 森本陽介, 濱上陽平: 慢性痛の末梢機構. 理学療法の医学的基礎 14(1): 8, 2010
9. 近藤康隆, 小田太史, 高橋拓哉, 石丸将久, 吉田佳弘, 森本陽介, 片岡英樹, 坂本淳哉, 中野治郎, 沖田 実: 変形性膝関節症患者の人工膝関節全置換術前後における痛み発生部位の特徴. 理学療法の医学的基礎 14(1): 24, 2010
10. 片岡英樹, 吉村俊朗, 中野治郎, 坂本淳哉, 吉田奈央, 沖田 実: 高血糖が不動に伴うラットヒラメ筋筋線維の廃用性変化におよぼす影響. 理学療法の医学的基礎 14(1): 25, 2010
11. 吉田奈央, 片岡英樹, 坂本淳哉, 森本陽介, 中野治郎, 沖田 実: 温熱負荷と筋収縮運動の併用がラット腓腹筋の廃用性筋萎縮におよぼす影響 筋収縮運動の負荷量に着目して . 理学療法の医学的基礎 14(1): 31, 2010
12. 坂本淳哉, 中野治郎, 片岡英樹, 折口智樹, 吉村俊朗, 沖田 実: 不動に伴うラット関節軟骨基質の変化, ならびに持続的他動運動の影響. 第 42 回日本結合組織学会学術大会・第 57 回マトリックス研究大会合同学術大会抄録集, pp.102, 2010
13. 本田祐一郎, 近藤康隆, 横山真吾, 濱上陽平, 片岡英樹, 坂本淳哉, 中野治郎, 沖田 実: 不動期間の延長に伴うラットヒラメ筋の筋内膜におけるタイプ I・III コラーゲンの変化. 第 42 回日本結合組織学会学術大会・第 57 回マトリックス研究大会合同学術大会抄録集, pp.103, 2010
14. 正木康史, 黒瀬 望, 北川和子, 山本元久, 高橋裕樹, 川野充弘, 佐伯敬子, 松井祥子, 安積 淳, 中田真司, 折口智樹, 西山 進, 坪井洋人, 坪田一男, 江口勝美, 住田孝之, 菅井 進, 梅原久範: IgG4 病 IgG4 関連疾患診断における IgG4 値、IgG4/IgG 比の検討. 第 54 回日本リウマチ学会総会・学術集会・第 19 回国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集: 449, 2010
15. 佐伯敬子, 西 慎一, 伊藤朋之, 山崎 肇, 川野充弘, 山本元久, 高橋裕樹, 松井祥子, 中田真司, 折口智樹, 平林 晃, 正木康史, 梅原久範, 菅井 進, 住田孝之, 成田一衛: IgG4 病 IgG4 関連腎実質病変 24 例の検討. 第 54 回日本リウマチ学会総会・学術集会・第 19 回国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集: 450, 2010
16. 川尻真也, 岩本直樹, 古賀智裕, 岡田覚丈, 有馬和彦, 川上 純, 折口智樹, 江口勝美: 画像 関節リウマチにおける関節超音波によるスコアリングとバイオマーカーとの関連. 第 54 回日本リウマチ学会総会・学術集会・第 19 回国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集: 455, 2010
17. 梅原久範, 川野充弘, 高橋裕樹, 山本元久, 松井祥子, 佐伯敬子, 西山 進, 折口智樹, 三森経世, 住田孝之, 正木康史: 厚生労働省「IgG4 関連多臓器リンパ増殖症候群調査研究班」の概要. 第 54 回日本リウマチ学会総会・学術集会・第 19 回国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集: 639, 2010
18. 折口智樹, 川尻真也, 山崎聡士, 岩本直樹, 有馬和彦, 玉井慎美, 中村英樹, 井田弘明, 川上 純, 植木幸孝, 江口勝美: トシリズマブの関節リウマチ患者のサブスタンス P に対する効果. 第 54 回日本リウマチ学会総会・学術集会・第 19 回国際リウマチシンポジウムプログラム・抄録集: 653, 2010
19. 北川知佳, 神津 玲, 千住秀明: 新しい呼吸リハビリテーションマニュアル 運動療法 改訂第 2 版をめぐって ADL を重視した運動療法の実際. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 20 (Suppl) : 98s, 2010
20. 神津 玲, 迎 寛, 坂本憲徳, JenkinsSue, 花田匡利, 千住秀明, 河野 茂: 間質性肺炎の呼吸ケア 間質性肺炎患

- 者に対する呼吸リハビリテーションの現状と課題. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 20(1): 14-18, 2010
21. 中原和美, 大町いづみ, 糸山景大, 浦田秀子, 長尾哲男, 森下路子, 井口 茂, 中尾理恵子, 田平隆行, 川崎涼子, 新田章子, 松坂誠應: 長崎大学医学部保健学科におけるチームアプローチ教育の効果-第3報: 概念形成状況の変化-. リハビリテーション連携科学 11(1): 75, 2010
 22. 大町いづみ, 中原和美, 松坂誠應, 糸山景大, 浦田秀子, 長尾哲男, 森下路子, 井口 茂, 中尾理恵子, 田平隆行, 川崎涼子, 新田章子: 長崎大学医学部保健学科におけるチームアプローチ教育の効果-第4報: 1年次「入門科目実習」に対する連想法による情意面の測定 -. リハビリテーション連携科学 11(1): 75, 2010
 23. 相澤久道, 今村聡, 千住秀明, 矢内 勝: COPDと地域医療連携. 呼吸 29(12): 1150-1161, 2010
 24. 江口勝美, 宇佐俊郎, 折口智樹: 【関節リウマチ(第2版) 寛解を目指す治療の新時代】 関節リウマチの検査・診断 臨床症状 関節症状. 日本臨床 68巻増刊号5 関節リウマチ: 209-214, 2010
 25. 江口勝美, 折口智樹, 上谷雅孝: 【関節リウマチの画像診断】 関節リウマチの早期診断のための画像診断が果たす役割 リウマトイド因子、抗CCP抗体を含めたRA診断. Orthopaedics 23(6): 1-10, 2010
 26. 濱上陽平, 中野治郎, 沖田 実: 不動期間の違いがラット足関節の不動ならびに不動解除後の痛みにおよぼす影響. PAIN RESEARCH 25(2): 98, 2010
 27. 近藤康隆, 坂本淳哉, 片岡英樹, 沖田 実: セラピューティック・ストレッチングによる組織変化 骨格筋の変化に由来した拘縮の病態に対して . 理学療法 27(8): 973-982, 2010
 28. 川尻真也, 岩本直樹, 古賀智裕, 有馬和彦, 玉井慎美, 山崎聡士, 中村英樹, 折口智樹, 川上 純, 江口勝美: 関節リウマチにおける関節超音波によるスコアリングとバイオマーカーとの関連. 日本内科学会雑誌 99(Suppl.): 201, 2010
 29. 北川知佳, 千住秀明: 【呼吸不全の実地診療 治療ストラテジーの新たな展開】 呼吸不全の実地診療・治療/実地診療における呼吸不全治療の実際 包括的呼吸リハビリテーションのポイント. Medical Practice 27(4): 685-689, 2010
 30. 神津 玲, 千住秀明: Bedside Teaching 高齢者肺炎の予防. 呼吸と循環 58(7): 721-727, 2010
 31. 髻谷 満, 中原健次, 千住秀明: 【呼吸器診療のリスク管理】 呼吸リハビリテーションに伴うリスク管理. 呼吸と循環 58(8): 777-784, 2010
 32. 宮本直美, 千住秀明: スタッフからの提言 呼吸リハビリテーションと吸入療法. 吸入療法 2(2): 68-73, 2010
 33. 折口智樹: 血管炎症候群. 日本医事新報 4476: 18-1, 2010
 34. 千住秀明, 朝井政治: 【COPDの診療 update】 家庭につなげる呼吸リハビリテーション. 日本医師会雑誌 138(12): 2511-2516, 2010
 35. 渋谷美帆子, 片岡英樹, 西川正悟, 岩佐恭平, 山口紗智, 村上正寛, 中川勇樹, 鶴殿紀子, 三村国秀, 濱崎 忍, 吉田奈央, 坂本淳哉, 沖田 実, 山下潤一郎: 大腿骨近位部骨折術後の痛みに関する調査～基本動作と歩行を中心に～. 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会第17回研究大会抄録: 1-11-5-4, 2010
 36. 田中貴子, 千住秀明: 呼吸リハ 筋神経系疾患の在宅呼吸リハビリテーション. 難病と在宅ケア 16(7): 29-31, 2010

B-c

1. 安東大輔, 鶴崎俊哉, 浜本寿治, 門口修二: 関節トルクを用いた表面筋電図の正規化の一考察. 第32回九州理学療法士作業療法士合同学会誌 2010: 74, 2010
2. 江口勝美, 折口智樹: 関節リウマチ. (三森経世(編): リウマチ・膠原病内科クリニカルスタンダード, 文光堂, 東京, pp.60-73 所収) 2010
3. 平瀬達哉, 井口 茂, 濱田総子, 中村千恵子, 松坂誠應: 通所介護事業所で実施したバランス強化運動プログラムの紹介とその効果について. リハビリテーション・ケア合同研究大会山形2010抄録集, pp297, 2010
4. 井口 茂: これからの地域リハビリテーションのあり方 - 介護予防による地域づくりと地域医療連携によるネットワークづくりの融合 - 介護予防事業を通じた「地域づくり」の活動から. リハビリテーション・ケア合同研究大会山形2010, 2010.10.21-23, 抄録集, pp297, 2010
5. 小松鮎子, 鶴崎俊哉, 上原ひろの, 西村陽央, 多門大介: 乳幼児における四つ這い動作時の体幹の特徴. 第32回九州理学療法士作業療法士合同学会誌 2010: 243, 2010
6. 松坂誠應, 井口 茂, 中原和美: 地域在住虚弱高齢者の転倒および運動機能の予測ができる問診の開発. 第47回日本リハ医学会学術集会, 鹿児島市, 2010.5.20-22, プログラム・抄録集, ppS331, 2010
7. 中原和美, 大町いづみ, 糸山景大, 浦田秀子, 長尾哲男, 森下路子, 井口 茂, 中尾理恵子, 田平隆行, 川崎涼子, 新田章子, 松坂誠應: 長崎大学医学部保健学科におけるチームアプローチ教育の効果-第3報: 概念形成状況の変化-. 第11回日本リハビリテーション連携科学学会抄録集 23:, 2010
8. 沖田 実, 松原貴子, 森岡 周(編), 千住秀明(監): 機能障害科学入門. 九州神稜文庫, 福岡, 2010
9. 大町いづみ, 中原和美, 松坂誠應, 糸山景大, 浦田秀子, 長尾哲男, 森下路子, 井口 茂, 中尾理恵子, 田平隆行, 川崎涼子, 新田章子: 長崎大学医学部保健学科におけるチームアプローチ教育の効果-第4報: 1年次「入門科目実習」に対する連想法による情意面の測定 -. 第11回日本リハビリテーション連携科学学会抄録集 23:. 2010
10. 折口智樹, 江口勝美: 副作用 いかに対応すべきか(消化管、心血管系、腎など). (NSAIDsの選び方・使い方ハンドブック, 羊土社, 東京, pp.39-49 所収)2010
11. 坂本淳哉: 炎症. (沖田 実, 松原貴子, 森岡 周(編), 千住秀明(監): 機能障害科学入門, 神稜文庫, 神戸,

- pp.1-20 所収) 2010
- 坂本淳哉: 靱帯損傷。(沖田 実, 松原貴子, 森岡 周(編), 千住秀明(監): 機能障害科学入門, 神陵文庫, 神戸, pp.89-99 所収) 2010
 - 上原ひろの, 鶴崎俊哉, 小松鮎子, 西村陽央, 多門大介: 乳幼児四つ這い動作の再考 ~ 上下肢運動に着目して ~. 第 32 回九州理学療法士作業療法士合同学会誌 2010: 167, 2010

B-d

- 折口智樹: 【総括研究報告書】 高 VEGF 血症を特徴とする RS3PE 症候群関連新疾患概念の確立と普及. 平成 21 年度総括・分担研究報告書(平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金), pp.3-9, 2010
- 折口智樹: 【分担研究報告書】 RS3PE 症候群患者数算定に関する研究. 平成 21 年度総括・分担研究報告書(平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金), pp.18-23, 2010
- 山口智美, 井上晶代, 折口智樹, 阿比留教生, 風浦吉江, 松尾直美: A 大学病院の糖尿病脚専門診療科に潜在する糖尿病予備群像. 保健学研究 22(1): 25-32, 2010

学会発表数

| A - a | A - b | | B - a | B - b | |
|-------|--------|----|-------|--------|----|
| | シンポジウム | 学会 | | シンポジウム | 学会 |
| 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | 59 |

社会活動

| 氏名・職 | 委員会等名 | 関係機関名 |
|----------|---------------------------------|--------------------------|
| 沖田 実・教授 | 専門領域研究部基礎理学療法研究会会長 | 社団法人日本理学療法士協会 |
| 沖田 実・教授 | 学術誌「理学療法学」査読委員 | 社団法人日本理学療法士協会 |
| 沖田 実・教授 | 学術誌「理学療法の医学的基礎」編集同人 | 理学療法の医学的基礎研究会 |
| 沖田 実・教授 | 評議員 | 日本運動器疼痛研究会 |
| 沖田 実・教授 | 学術誌「理学療法探求」編集同人 | 長崎大学理学療法学会同門会 |
| 折口智樹・教授 | 評議員 | 日本リウマチ学会 |
| 折口智樹・教授 | 評議員 | 日本臨床免疫学会 |
| 折口智樹・教授 | 運営委員 | 九州リウマチ学会 |
| 折口智樹・教授 | 世話人 | 西九州リウマチ市民講座 |
| 加藤克知・教授 | 評議員, 解剖体委員会委員 | 日本解剖学会 |
| 加藤克知・教授 | 評議員 | 日本人類学会 |
| 加藤克知・教授 | 学術委員 | コ・メディカル形態・機能学会 |
| 千住秀明・教授 | 学術集会会長 | 第 20 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 |
| 井口茂・准教授 | 長崎地域リハビリテーション連絡協議会 企画調整専門部会 部会長 | 長崎県西彼保健所 |
| 井口茂・准教授 | 長崎地域リハビリテーション広域支援センター 運営委員 | 長崎市障害福祉センター |
| 井口茂・准教授 | 長崎市住宅改修指導員 | 長崎市すこやか支援課 |
| 井口茂・准教授 | 長崎県介護予防市町支援委員会 運動器部会 部会長 | 長崎県長寿社会課 |
| 井口茂・准教授 | 健康ながさき 21 身体活動・運動部会 委員 | 長崎県福祉保健部 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 学術誌「理学療法学」編集委員 | 社団法人日本理学療法士協会 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 幹事 | 長崎県小児保健学会 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 「外部専門家活用研修事業」外部専門家 | 長崎県教育庁特別支援教育室 |

| | | |
|----------|----------------------------|----------------------|
| 鶴崎俊哉・准教授 | 療育指導 | 時津町知的障害児通園施設ひまわりの園 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 所内研修講師 保育・育児指導 | 長崎市立山里保育所 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 所内研修講師 保育・育児指導 | 長崎市立中央保育所 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 所内研修講師 保育・育児指導 | 長崎市立小ヶ倉保育所 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 所内研修講師 保育・育児指導 | 長崎市立仁田保育所 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 所内研修講師 保育・育児指導 | 長崎市立大手保育所 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 保育・育児指導 | 葉山保育園 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 保育・育児指導 | 住吉保育園 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 育児指導 | 長崎市子育て支援センターぴよぴよ |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 研究会事務局長 | NBAS 研究会 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | プラザルトン新生児行動評価講習会 講師 | NBAS 研究会 |
| 坂本淳哉・助教 | 学術誌「理学療法探求」機関誌編集委員長 | 長崎大学理学療法学同門会 |
| 坂本淳哉・助教 | 理事 | 日本基礎理学療学会 |
| 坂本淳哉・助教 | 学術誌編集委員 | 日本基礎理学療学会 |
| 坂本淳哉・助教 | 総務 | 日本理学療法士協会 基礎理学療法研究部会 |
| 中原和美・助教 | 長崎地域リハビリテーション広域支援センター運営委員 | 長崎県西彼保健所 |
| 中原和美・助教 | 長崎県すこやか長寿財団転倒予防体操普及推進事業 講師 | 平戸市保健センター |
| 中原和美・助教 | 学術誌 編集同人 | 長崎大学理学療法学同門会 |
| 平瀬達哉・助教 | 会長 | 長崎大学理学療法学同門会 |
| 平瀬達哉・助教 | 長崎地域リハビリテーション広域支援センター運営委員 | 長崎県西彼保健所 |

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

| 氏名・職 | 資金提供元 | 代表・分担 | 研究題目 |
|---------|-------------------------|-------|--|
| 沖田 実・教授 | 日本学術振興会 | 代表 | 基盤研究(B) 関節周囲組織の網羅解析から拘縮の発生メカニズムとリハビリテーションの効果を探る |
| 沖田 実・教授 | 日本学術振興会 | 代表 | 挑戦的萌芽研究 変形性膝関節症に対する運動療法の生物学的効果とバイオマーカーの開発に関する研究 |
| 沖田 実・教授 | 日本学術振興会 | 分担 | 基盤研究(C) 関節拘縮による関節軟骨変性メカニズムの解明およびリハビリテーションの効果 |
| 沖田 実・教授 | 長崎大学医学部保健学科 特別研究支援経費 | 代表 | 不活動が原因で発生する慢性痛の病態解明に関する調査・実験的研究 |
| 沖田 実・教授 | 株式会社アルケア | 代表 | 民間との共同研究 ギプス装着中に生じる廃用性筋萎縮、筋性拘縮等に対する電気刺激の効果検証 |
| 折口智樹・教授 | 日本学術振興会 | 代表 | 基盤研究(C) 関節拘縮による関節軟骨変性メカニズムの |

| | | | |
|---------|-------------------------|----|--|
| | | | 解明およびリハビリテーションの効果 |
| 折口智樹・教授 | 日本学術振興会 | 分担 | 基盤研究(B) 関節周囲組織の網羅解析から拘縮の発生メカニズムとリハビリテーションの効果を探る |
| 加藤克知・教授 | 日本学術振興会 | 分担 | 基盤研究(B)海外学術 古代アンデス社会におけるヒトの移動と文化変容の関係の解明 |
| 千住秀明・教授 | 独立行政法人 環境再生保全機構 | 代表 | COPD 患者と公害認定患者に対する重症度別 ,簡便呼吸リハビリテーションプログラムの多施設間無作為比較試験に関する調査研究 |
| 千住秀明・教授 | 日本学術振興会 | 代表 | 基盤研究(C) 地域リハビリテーションによる COPD 地域連携モデルの構築 |
| 坂本淳哉・助教 | 日本学術振興会 | 代表 | 研究活動スタート支援 関節不動による関節軟骨の耐候性変化と「運動療法」の効果に関する実験的アプローチ |
| 平瀬達哉・助教 | 長崎大学医学部保健学科 特別研究支援経費 | 代表 | 在宅虚弱高齢者に対する固有感覚の促進を加味したバランス強化運動の有効性について |

その他

非常勤講師等

| 氏名・職 | 職名 | 関係機関 |
|----------|-------------------|------------------|
| 沖田 実・教授 | 非常勤講師 | 日本福祉大学通信教育部 |
| 沖田 実・教授 | 特別講義講師 | 星城大学リハビリテーション学院 |
| 沖田 実・教授 | 長崎県介護支援専門員更新研修会講師 | SEO(株)福祉サービス評価機構 |
| 加藤克知・教授 | 非常勤講師 | こころ医療福祉専門学校 |
| 加藤克知・教授 | 非常勤講師 | 長崎歯科衛生士専門学校 |
| 加藤克知・教授 | 非常勤講師 | 放送大学(長崎学習センター) |
| 千住秀明・教授 | 非常勤講師 | 県立広島大学 |
| 千住秀明・教授 | 非常勤講師 | 久留米大学 |
| 千住秀明・教授 | 非常勤講師 | 佐賀大学医学部 |
| 井口茂・准教授 | 非常勤講師 | 長崎純心大学 |
| 鶴崎俊哉・准教授 | 非常勤講師 | 長崎リハビリテーション学院 |